

2018年2月末日

本学ラグビー部員による不祥事に関する報告と活動再開について

過日、本学ラグビー部所属未成年学生による飲酒事案が確認されました。本件は、重大なる違法行為であること、学生アスリートとして許されない行為であるとの認識により、至急、クラブの活動を自粛致しました。また、本件を踏まえまして、11月14日に関西大学ラグビーリーグ委員会へ事実を報告し、残りのリーグ戦2試合を辞退させて頂くことを伝え、11月20日に同委員会にて詳細を説明させて頂きました。

本学では日本版 NCAA 創設を踏まえて率先して学生アスリート教育に取り組んでおります。その中で、本件の様な事案を看過することは、教育の放棄と捉えられても致し方ない事案であると深く反省しております。そこで、クラブ活動の自粛を継続し、大学による再発防止とチーム再生の教育プログラムを行って参りました。

3ヶ月半に渡る教育プログラムを行った結果、部員の学内外での姿勢・態度に変化が見られると判断し、2018年3月1日より、クラブ活動を再開させて頂くことにしました。

関係者の皆様には、ご迷惑とご心配をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。今後とも信頼される組織と成るよう、粉骨砕身して学生アスリート教育に取り組んで行く所存でございます。

追手門学院大学ラグビー部
部長 田上正範